

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成26年2月10日

リコール届出番号	3312	リコール開始日	平成26年2月10日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 取締役社長 伊東 孝紳		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-112010	
不具合の部位（部品名）	動力伝達装置（エンジン制御ユニット）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ハイブリッド車の7速DCT型自動変速機において、変速機内の1速ギヤのハブ上をスリーブが滑らかに動かないものがある。そのため、1速ギヤがかみ合わないために、発進不良（発進までに時間がかかる、発進しない等）、坂道でのずり下がり、加速不良（エンジンの吹け上がり）が発生したり、急に1速がかみ合うために、意図しない急発進等をする場合がある。また、メータディスプレイのシフトポジションが全点灯し、またはトランスミッション警告灯が点滅し、メータディスプレイに「トランスミッション点検」の表示がされることがある。			
改善措置の内容	全てのお客様に不具合の内容を通知し、当面の暫定措置として「Sモード」または、「SPORTモード」（原則として1速ギヤを使用しないスポーツタイプのモード）での使用や坂道で駐車ブレーキを使用することを注意喚起するとともに、車載のサービス診断記録装置を確認し、自動変速機のギヤが噛み合わなかったことが記録されている場合は、内部部品が損傷している可能性があることから自動変速機を良品に交換する（2月10日から実施）。但し、お客様から要望があった場合には、自動変速機の部品交換にて対応する。その上で、1速ギヤがかみ合いやすくなるようにエンジン制御ユニットのプログラムを変更する（2月27日（予定）から実施）。			
不具合件数	427件	事故の有無	なし	
発見の動機	市場からの情報及び国土交通省からの指摘による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.3312のステッカーを貼付する。 			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	DAA-GP5	「フィット」	GP5-1000012～GP5-1015581 平成25年7月17日～平成26年2月6日	15,471	ハイブリッド車
			GP5-3000006～GP5-3052925 平成25年9月23日～平成26年2月6日	52,550	
			GP5-5000003～GP5-5000146 平成25年10月9日～平成26年2月5日	144	
			GP5-8000001～GP5-8000013 平成25年9月9日～平成25年10月8日	13	
	DAA-GP6		GP6-3000022～GP6-3002904 平成26年1月17日～平成26年2月6日	2,732	
			GP6-5000001～GP6-5000020 平成26年1月22日～平成26年2月5日	19	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	DAA-RU3	「VEZEL」	RU3-1000045～RU3-1007244 平成25年12月5日～平成26年2月6日	7,050	ハイブリッド車
	DAA-RU4		RU4-1000028～RU4-1003489 平成25年12月5日～平成26年2月6日	3,374	
	(計4型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成25年7月17日～平成26年2月6日	(計81,353台)	

(備考)

本届出は、ギヤのかみ合いを良くする対策（既販車については、平成25年12月20日付け通知のサービスキャンペーンにより措置）の内容が不適切であることが判明したため、対策を行うものである。

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。